

磁性物理学研究室の日本人博士研究員

当研究室には高島が教授として1995年4月に着任以来、日本人の博士研究員として5名の方々が在籍されました。彼らは、それぞれのプロジェクトで素晴らしい研究成果を上げてくれただけでなく、研究室の4年生と大学院生に対して、最先端の研究とはどんなに楽しくかつ厳しいものであるかを、身を以て示してくれました。その甲斐あって、博士後期課程への進学を決意した学生が続きました。一方で、落ちこぼれそうな学生に対しても、私の目の届かないところでしっかりと支えてくれた結果、皆が健全に力を伸ばして、社会へ巣立っていきました。

現在は5名とも大学等の教授または准教授あるいは企業の研究者として活躍しておられます。改めて、在籍中の御尽力に感謝の意を表しますとともに、益々のご活躍を祈ります。

下記に、お名前、在籍期間、研究題目、現職を記載します。なお、外国人博士研究員については「研究の中で見つけた幸福感」をご覧ください。

加藤健一氏 井上フェロー 1995/4-1997/3

「近藤半導体の異方的エネルギーギャップ」
理学部での研究室の立ち上げに尽力頂きました。
現 防衛大学校 教授

北川二郎氏 教務補佐員 2001/6-2002/3

「価数揺動化合物及び近藤半導体を対象とした熱電変換物質の研究」
理学部から先端物質科学研究科への移転も助けて頂きました。
現 福岡工業大学工学部 准教授

室 裕司氏 学賑特別研究員(COE) 2001/8-2004/3

「希土類をベースとした熱電変換物質の開発」
博士研究員 2009/4-2009/7, 特任准教授 2009/8-2011/3
「ラットリング物質の探索・創製と電子格子物性の研究」
新しい希土類化合物を多数発見してくれました。
現 富山県立大学工学部 准教授

松岡英一氏 博士研究員 2002/4-2004/3 学賑特別研究員(COE) 2004/4-2005/5

「アルカリ土類充填スクッテルダイト化合物の熱電機能開拓」
重い電子系物質から熱電変換物質まで対象物質を広げてくれました。
現 神戸大学理学研究科 准教授

才賀裕太氏 博士研究員(先進機能物質研究センター) 2008/5-2009/7

「ナノ空間を利用する熱電変換物質の開発」
博士研究員(NEDO) 2009/8-2012/3
「カゴ状物質を利用したナノ構造制御高性能熱電変換材料の研究開発」
NEDO プロジェクトを成功させ、応用への道筋をつけてくれました。
現 (株)デンソー 基礎研究所 研究員